



大阪世界陸上
事前合宿招致

「熱心な高知、施設は十分」

高知市 組織委幹部 異例の視察

二〇〇七年夏に大阪市で開かれる世界陸上選手権(世界陸上大阪大会)の組織委員会幹部が二十日来高、事前合宿招致を進める本県の施設を視察した。招致交渉は海外チームと候補地が直接行うため組織委に、権限はないが、全国22の立候補地のなかで本県の活動が「最も熱心」と注目、異例の視察が実現した。(青木一英)

来高したのは杉山孝彦利。設備面は十分だが、財務担当ら2人。高知市事前に気候状況などを大原町の「りようますたジアム」や隣接する宿泊施設を、招致委準備室の案内で見学した。

杉山氏は「練習場の横に宿泊施設があるのは有施設を視察する世界陸上大阪大会組織委の杉山氏(中央) 高知市の「りようますたジアム」

的」とアドバイスした。杉山氏らは視察の後、橋本大二郎知事を訪問。二十一日は吾川郡春野町芳原の春野陸上競技場を見学する予定。大会は来年八月二十五日から9日間、長居陸上競技場で行われ、21の国と地域から約1800人の選手が来日する見込み。各チームが事前合宿を1カ月程度行う。本県は来月にも、県と高知市が合同で招致委員会を立ち上げる。

り、施設を写真や映像などでアピールしたら効果